

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年03月20日

計画の名称	松山市立地適正化推進計画（スマートシティの推進・公共交通ネットワーク再構築）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	松山市												
計画の目標	『スマートシティ』の実現に向け、松山市立地適正化計画に基づき、既存ストックを最大限に活用した都市交通拠点の機能強化やバリアフリー化整備によって公共交通機関の利用促進および公共交通沿線居住の推進を図り、少子高齢化社会の到来に備えた戦略的なコンパクトシティの形成をささえる公共交通ネットワークの構築を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,524	A	2,507	B	0	C	17	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0.67	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	中心市街地における主要路線の歩行者交通量増加 中心市街地における主要路線の歩行者交通量（人／平日12時間）の変化を把握する。 歩行者交通量調査のデータ（二番町通り、千舟町通り、三番町通り、中之川通り、花園町通り）	11810人	11960人	12060人
2	中心市街地における主要路線の自転車交通量増加 中心市街地における主要路線の自転車交通量（台／平日12時間）の変化を把握する。 自転車交通量調査のデータ（二番町通り、千舟町通り、三番町通り、中之川通り、花園町通り）	7760台	7910台	8010台
3	路面電車の乗降客数増加 路面電車の乗降客数（人）を計測することによって路面電車利用人口を把握する。 路面電車電停の総乗降客数（人／日）	39600人	40000人	40200人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	都市交通	一般	松山市	直接	松山市	-	-	歩いて楽しい健康増進まちづくり事業	市駅前空間の整備	松山市						2,481	1.2	-
	A13-002	都市交通	一般	松山市	間接	交通事業者等	-	-	交通施設整備事業	電停 N=1箇所	松山市						26		-
											小計						2,507		
											合計							2,507	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 事業策定主体にて評価を実施	事後評価の実施時期 令和8年2月
	公表の方法 松山市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・都市交通拠点の機能強化やバリアフリー化整備によって、公共交通環境の向上や利用促進が図れた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	・公共交通の利用環境や市街地の歩行環境の向上により、中心市街地の主要路線の歩行者交通量が増加傾向にある。
特記事項（今後の方針等）	
・各事業は、他の経過にて整備を実施し、引き続き、「スマートシティ」の実現に向け、公共交通ネットワークの構築を進める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	歩行者交通量	
	最終目標値	12060人
	最終実績値	12622人
市街地の歩行環境の向上により、予定数以上の実績となった。		
2	自転車交通量	
	最終目標値	8010台
	最終実績値	5739台
歩行環境の向上により、自転車から徒歩などに転換したため。		
3	路面電車利用人口	
	最終目標値	40200人
	最終実績値	35570人
軌道移設工事などの影響により駅利用者が一時的に減少したため。		